

Watashi Omitama



発行

茨城県小美玉市 企画財政部 企画調整課
〒319-0192 茨城県小美玉市堅倉 835
TEL : 0299-48-1111

茨城 小美玉から始まる、
ワタシの暮らし。

OMITAMA LIFE STYLE NEWS PAPER

輝く食の担い手がいる。

小美玉には、

Food culture Agriculture

食と農のプログラム

を開催

2021年8月～2021年11月に、小美玉市の農と食に携わる産業のみなさんを講師に、小美玉の魅力を知るプログラムを開催しました。



PEOPLE

食と農のプログラム 運営事務局より

小美玉市 株式会社カゼグミ フードスコール



市内・市外の参加者と、食を見つめ直す時間。

小美玉市の食と農を外部人材と一緒に巡ることで、気づけなかった価値やぐっど踏み込んだ視点で活動の理解をするために、今回は一般社団法人フードスコールのみなさんに企画のサポートから入っていただきました。外部参加者とともに小美玉を巡ることで、当たり前だと思っていた景色や店頭にある商品が特別なものであり、他にはない優位性があることに気づきました。食や農に関わるプロフェッショナルな方たちはもちろん、地元の人から身近なお話を伺いながら同じものを食したことで、小美玉の食と農の理解がぐっど深まりました。また、小美玉での新しい時間の過ごし方の可能性も見出せたことも大きな収穫でした。

食と農のプログラム Food culture Agriculture

テーマ 農を感じる暮らし

DAY 1

オンライン配信!

オンライン中継でも 小美玉市の食の豊かさが伝わった1日

小美玉市はニラ、レンコン、イチゴをはじめとした農産業が盛んなエリア。中でも今回は、旬を迎える梨を栽培している農家さんの見学や、市民農園で農と豊かな食がある暮らしを体感しました。また、地元で人気の焼菓子店の方に地産地消で意識していることや感じている課題などを一緒に聞いてみました!

皆藤梨園 (園主 皆藤純一さん)
小美玉市西郷地1542

親子2代で経営する梨農園。4500坪の園内には約500本の梨の木を管理。幸水・豊水・あきづきの他、新高やにっりに様々な種類の梨を栽培しています。梨一本の木からおおよそ300~500ほど実をつけます。梨の旬は8月~9月。強風や雨が続きと管理が大変だとか。

アトリエ プティ・ボア
小美玉市小岩戸1887-1

プティボアの商品にはできるだけ地元の食材を使っています。看板メニューのバウムクーヘンは小美玉市のコンヒカリを工房で製粉した米粉を使用しています。カフェでは、小美玉市でとれる季節の果物を使用した旬のメニューが提供されお客様に喜ばれています。

シビックガーデン
小美玉市部室1151-7

シビックガーデンの敷地内にある225区画のスペースは、1区画(30m²)からレンタルが可能な畑です。もちろん市外の方の利用もOKで、現在は県外からの利用者もいます。最近では大学生の区画利用者もいて、農園が活気づいています!

市内参加者 菊田里美さん

参加した後、食卓の向こう側(生産者の想い)を想像するようになりました。小美玉市はたくさんの発見がありワクワクするまちですね。自分が住んでいるまちを、そう思うようになって幸せです。



Omitama Shigotoが各プログラムをサポート案内!

DAY 1 RIKAさん
DAY 2 保田さん
DAY 3 田村さん

テーマ 酪農とヨーグルト

酪農とヨーグルト生産を担う人は おもてなし精神に溢れた人たちでした!

「ヨーグルト乾杯条例」や「第1回全国ヨーグルトサミット in 小美玉」を開催するなど、ヨーグルトに造詣が深い小美玉市。当日はヨーグルトの生産工程や、材料となる生乳をつくる酪農の様子を見学。ヨーグルトの食べくらべをしながら、生産者の想いと産業を学びました。顔が見えるより美味しく感じます!

食

小美玉ふるさと食品公社

小美玉市山野1624-42

ヨーグルトBARと題して、オリジナルヨーグルトパフェづくりのワークショップを準備し待っていました。参加者は会場に到着したあと、早速、用意されたBARで、小美玉産生乳のヨーグルトや工場長特製のプリンやカスタード、季節の果物などを思いおもいにカップに盛り付け、「オリジナルパフェ」を作成。完成したパフェを頬張りながら、小美玉ふるさと食品公社のお話を伺いました。



工場長 木村智信さん

農

Omimata Shigoto Navigator

3代目 保田知紀さん

保田農場 小美玉市部室1020

現在約300頭の牛を飼育している保田農場。農場の牛は、すべて牛乳や加工して乳製品となるミルクを出す「ホルスタイン」。保田さんは、日々牛舎で生まれる仔牛の世話から、顔の管理、成牛からの搾乳を行っています。実は牛の出す乳の風味や乳脂肪分は牛の体調や季節でも変化するので、牛に与える餌は、牛のコンディションをみて配合を変えているそうです。

REGISTERED HOLSTEIN

TOPICS !! みの〜れで青空のもと、振り返り!

市内参加者の声

「市外に住む友人と一緒に参加しました。私は小美玉市が地元なので正直に言うと、いまさら知らないこと、という気持ち少なからずありました。実際に参加してみると、違う場所に住んでいる他の参加者の方と、小美玉市で会うことで新たにみえる気づきがたくさんありました。いろいろな人とお話できるのも楽しいですね」

フードスコレより

「今回のプログラムは、あくまで“基礎”を学ぶ場所。今回得たインプットを今後どう生かしてゆくかの正解はないし、答えは誰も教えてくれないもの」とフードスコレ校長の平井さん。『私はこう思った』『こんな風に行動した』と試したアウトプットを、ぜひみんなで、話し合ってくださいね。



* フードスコレ: 一般社団法人で、食の教育プラットフォームとしての学びの場の運営を行う。<https://foodskole.com/>

テーマ 納豆と小美玉

小美玉の食と農には、多様な働き方や新しいチャレンジがありました。

茨城を代表する食品としておなじみの「納豆」。今や全国の食卓に欠かなくなってきた納豆の生産を支えるタカノフーズさんから、納豆の栄養や作り方の秘密や、新しい取り組みについて詳しく教えていただきました。また、小美玉市で食や農のチャレンジをはじめた女性たちが登場。どのようにして経営しているのか、難しさはどこかをそれぞれの視点で語って頂き学びを得ました。

in 茨城空港 会議室

食

タカノフーズ 小美玉市野田1542

おかげ納豆でお馴染みのタカノフーズ。昭和7年に小美玉市で創業した小美玉とゆかりの深い食品メーカーです。納豆菌の研究・培養する種類はなんと現在2500種類!? 本来納豆菌は、元は稲藁や土の中といった自然界に存在している菌なのだそう。タカノフーズではそれらを探取して研究、特性をデータ化して最適な納豆を作っています。2021年からタカノバイオという納豆菌を活用した新しいサービスを提供する会社をはじめ、ますます注目です!

タカノフーズ株式会社 宮本幸規さん

納豆食べくらべ 特別編

チャレンジショップ 空のえき そ・ら・ら

自宅の一部を改装

空き家を改装したカフェ経営をしてみよう

農 & 食 チャレンジする 女性たち

カフェパル まつのぢ舎 松尾紀子さん

うこっけい おみたまごファーム 林百合子さん

FreewheelinG* 稲毛幸子さん

想いがあって未経験から1年カフェで修行をし、コーヒーとホットサンドを中心に、小美玉の食材をなるべく使ったメニューを展開。営業をしていたら、カフェが地域の魅力発信局のようになってきた変化を語って頂きました!

2021年の3月から鳥骨鶏とアローカナの卵の生産販売にチャレンジしてる林さん。はじめはホームセンターで購入した2羽の名古屋コーチンからスタート。現在では600羽の鶏(成鳥600羽・雛200羽)を平飼いで飼育しています。3人のお子さんを育てながら奮闘中!

オーガニック野菜を中心にしたメニューを提供するカフェを経営。ランチ営業を中心に行っていますが、地域の人がワークショップを開くための会場として使われたり、まちに住む人の会議の場所として利用されることもあったのだとか。

CHECK! ビジネスでも茨城空港を活用しよう!

当日はちょこっと空港内を見学するツアーも開催。札幌、神戸、福岡、沖縄の国内4路線もあるので、食のビジネスや拠点にしやすい利点が小美玉市にはあります!



PEOPLE

市内参加者 保田孝雄さん・亜美さん

小美玉市で生まれ育ちました。会社のテレワーク推進を機に、家族でUターン。親子でこのプログラムに参加して、まちのことをもっと知り、身近に感じました。夫婦2人で800羽のうこっけいを育てている林さんのバイタリティに感心しきりでした。DAY2で訪問した保田農場でも、乳牛を育てている様子を初めて近くで見ることができ感動しました。





Omitama Design Talk !!

小美玉 デザイントーク



小美玉デザイントークとは

小美玉市在住のクリエイターが集って、小美玉の制作物やまちのデザインについて、広い視点でゆるくディスカッションをする時間。もっと住みやすく、もっと楽しい時間を生み出すために、クリエイター同士で話してみる初のトリアルの企画を行ってみました!

参加者

- ①RIKAさん/チョークアーティスト
- ②滑川さん/カメラマン
- ③立原裕之さん/映像クリエイター
- ④立原陽子さん/映像クリエイター
- ⑤清水すず菜さん/デザイナー
- ⑥田中昭信さん/デザイナー
- ⑦安達将吾さん/建具・組子職人

小美玉の デザインコードとは?

ちょっとかっこいい

手に取りたくなるのはまず大事。これいらないと人に渡せるものをまちに増やしたいよね。

親しみやすい

地元のおばあちゃんの温かみを感じられるのも大事。おしゃれすぎて、イベントの実態に合わないのも違うよね(笑)

地元産

学んできた地元の人がクリエイティブに関わることで大切なあ。

おみたまはデザインでどう整えられる?

① チラシや制作物



- ▶ 広報おみたまのようにまちにあるチラシデザインの底上げが鍵!
- ▶ 学校の配布物 子どもたちにも刺激になる
- ▶ イベントチラシ Word形式じゃないとこ

② まちに増えたらいいデザイン

- ▶ イベント 遊びの要素を入れて、デザインの良さを分かってもらうイベントしたい
- ▶ 売り場 魅せ方のデザインを統一する。来場者には「買う」ではなく「体験」を提供すると日常から変わるかも。



③ 活動やプロジェクト

- ▶ デザインマルシェ デザイナー主体のマルシェが街に現れたら、ワクワクしよう!
- ▶ おみたまの使いどころ 何でもどこにでも多用しすぎるとTPOを欠く。使い所大事!
- ▶ いまある小さなコト 大規模なプロジェクトではなく、少しずついいデザインを増やしていこう!



VOICE | 参加者の声

安達将吾さん



クリエイターとのあるある話をしているうちに、あれ、これもデザインのおかげで面白くなるんじゃないか...? と思えるように。一人で仕事をすることも多いので、デザイントークのような機会は嬉しいです。企業の段階からクリエイターさんが入るだけで、色々なデザインが解決されそうだなとも思いました! 今回はお話できて楽しかったです!

- 1: 交流の場を
- 2: もっとおしゃれに自由な発想で
- 3: デザインしたい!

清水 すず菜さん



滑川 瑞穂さん



- 1: 記念日を
- 2: ロケーション撮影で
- 3: もっと楽しい思い出にしてやる!

シティプロモーション アワードとは?

地域に関わる人々の幸せにつながる、的確なシティプロモーションを行っている自治体を、専門家で構成する実行委員会が選出し、全国表彰するものです。

青年団直伝の「対話の文化」が 小美玉の魅力を引き上げる!

「対話の文化」による人材育成拠点、四季文化館の〜れに関わる人々たちや、ヨーグルトサミットをきっかけにまちに関わり出した人々たちが、自分のまちを面白くしようと次々とアクションを起こしています。行政が決めたことに参加するのではなく、対話の場を創り出し、市民が主体的になる活動を推進してきました。これからさらに対話の文化を、みんなで磨き上げていきます。



▲ 記念イベントも開催!


シティ プロモーション アワード 金賞受賞!

CHECK!

デザイン 相談会 の実施

小美玉市職員のデザイン力を向上するため「デザイン相談会」を毎月開催しています。チラシを少しでも良くして、事業の成果を上げたいという気持ちに応え、工夫をしながら各課が発行するチラシのデザインの底上げを行っています。

「おみたまくらし」 小美玉移住 定住特設サイト

広報おみたまの特集記事や、地域のヒト・モノ・コトを気軽に見られるように「おみたまくらし」に掲載しています。特別インタビューや、小美玉市内の仕事情報もこれから更新していきます。もし小美玉ってどんなところ?と聞かれる機会があればこちらのサイトをご紹介します! 



2021年9月号のSDGs特集が全国出場! 表紙から特集ページを全部マンガで解説する企画。SDGsを分かりやすくストーリー仕立てにしました。

まだご覧 ▶
なっていない方は、
こちらから



SDGsは身近なところを
しっかりやろう!




自治体広報の甲子園 「全国広報コンクール」に 「広報おみたま」初出場決定!

Next Action 小美玉

小美玉をもっと面白くしよう!

① 好きなコトで まちとつながる。

市民主導のデザイン・発信をもっと強化していくために、まずは写真撮影やインタビューなどを一緒に経験してみませんか? 

② 市民チャレンジを応援する。

実はこんなことしてみたい、誰かと一緒に新しいことを始めてみたいかも...。そんな想いを、サポート・応援します。新しいチャレンジに向けた想い、高めてください。

③ 学生とまちが出会う 機会をつくる。

高校生や大学生、卒業生が活躍する姿が目立つようになってきました。今後さらに、小美玉市内で活躍できるような機会を設けたら、もっと活気が出そうですね。学生の皆さん、待ってます。 